



あなたの未来を守るライフスタイル情報誌

乳酸菌 PRESS

2017
NO. 9

INDEX

NEWS 01	富士通フロンティアーズ観戦レポート ……P.1	NEWS 03	「予防歯科」名医を訪ねる（埼玉県・三郷市）… P.4	NEWS 06	歯科専門誌掲載のお知らせ …… P.8
NEWS 02	LS1 アスリートインタビュー/アンケートデータ	NEWS 04	立命館大学との産学共同研究発表 ……P.6	NEWS 07	お客様の声 ……P.8
	富士通 FRONTIERS …… P.2	NEWS 05	幻のじゃがいも「今金男じゃくポテトチップス」… P.7		
	富士通フロンティアレッツ …… P.3				



乳酸菌 LS1 オフィシャルパートナー

富士通 FRONTIERS 日本一連覇へ向けて

「勝利への口腔ケア」に取り組む、アメフト日本王者チーム観戦レポート



この試合で合計 340 ヤードものパスを成功させた QB#3 キャメロン選手。長短バラエティ豊富なパスをフィールドに描いた。

NANO Association

アメフト日本一チームをサポートする乳酸菌 LS1

2016年秋より湖池屋がスタートさせたスポーツ選手に対する「勝利につなげるための口腔ケア」サポート活動。

競技特性を踏まえると、アメリカンフットボールは口腔環境のケアがより大切なスポーツとされます。

今年1月の日本選手権「RICE BOWL」を制してアメフト日本一となった富士通フロンティアーズを

「乳酸菌LS1オフィシャルパートナー」としてサポートを開始したのは今年3月。

険しい道のりである日本一連覇に向けて、「Xリーグ」での熱戦をレポートします。



試合前にインタビューに答えてくれたフロンティアレッツのチアリーダーの方々。華やかな容姿の中に見える、鍛えられた腹筋が、想像以上に過酷で、厳しいトレーニングを積んでいることを物語ります。



フィールドで戦う選手と観客席の間でチアリーダーたちが絶えず華やかなパフォーマンスを繰り広げる。選手とスタッフ、ファンがまるで同じフィールドにいるような一体感が楽しいスポーツだ。



相手オフェンスに襲い掛かるフロンティアーズディフェンス。屈強なラインと瞬発力のある LB（ラインバッカー）、DB（ディフェンスバック）がかみ合い、要所を抑え、相手に主導権を渡すことを許さなかった。

9月10日(日) Xリーグ第2節「富士通フロンティアーズ」VS「アサヒビールシルバースター」が富士通スタジアム川崎で行われました。

アメリカンフットボールは、1000ヤード(91.44m)のフィールドを11人ずつの攻守に分かれ、交互に相手陣まで攻め込む(ボールを運ぶ)スポーツです。フロンティアーズは序盤から相手に0-13と厳しい展開を強いられましたが、攻守共に徐々にリズムを取り戻すと、前半終了間際にロングパスを成功させ21-16と逆転して前半を終えます。

後半、QB(クォーターバック) #3 キャメロン選手のパスが冴えわたります。着実に相手陣に攻め込み、後半途中の攻撃では、7回連続パスを成功させるなど、フロンティアーズ自慢のパス攻撃が、縦横無尽にシルバースターディフェンスを切り裂いていきます。フロンティアーズディフェンスも最終シルバースターにプレッシャーをかけ続け、後半は24-17と圧倒。合計45-23でリーグ戦2勝目を挙げました。

アメフトはヘルメット同士のぶつかる音がスタジアムに響くほど激しいスポーツです。それでも荒々しさだけではないエンターテインメント性を感じるのは、お互い戦略を尽くすし密に観客は思考を奪われながらも、突如現れる華麗なパス、敵陣を突破するラッシュに思わず魅了されるからでしょう。

また、フィールドを挟んで真向かいにチームが対峙するのもこのスポーツの特徴です。それぞれのチームサイドには、チアリーダーたちが選手を鼓舞しつつ、応援席を振り向いて華麗なパフォーマンスでファンを盛り上げ、まさに選手、スタッフ、ファンがゲーム中途切れることなく一体となってチームの勝利のために躍動しています。

JAPAN X BOWL 2017 (社会人日本選手権) は12月18日(月) 東京ドームで開催予定です。連覇に向けてLS1もチームと一体になって応援していきます!



乳酸菌LS1で口腔ケアを推進するアスリートを訪ねる

LS1アスリートインタビュー② 富士通フロンティアレッツ



阿部 美寿々キャプテン (5年目)



小寺 夕理さん (3年目)

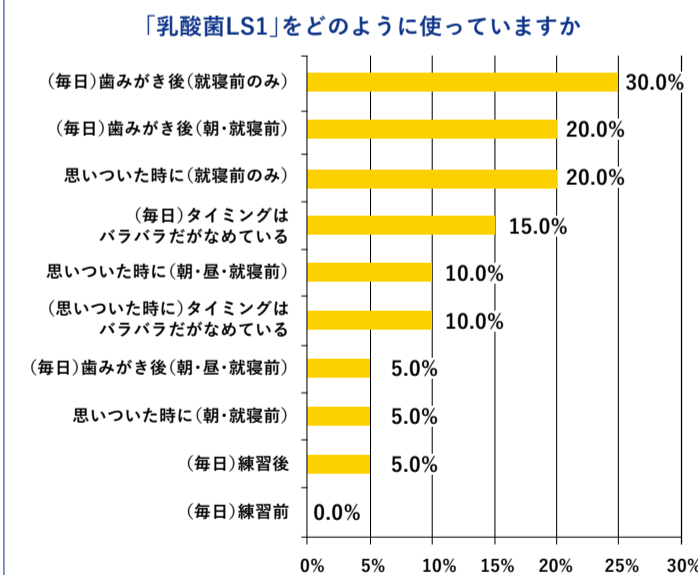


山岸 亜未さん (2年目)



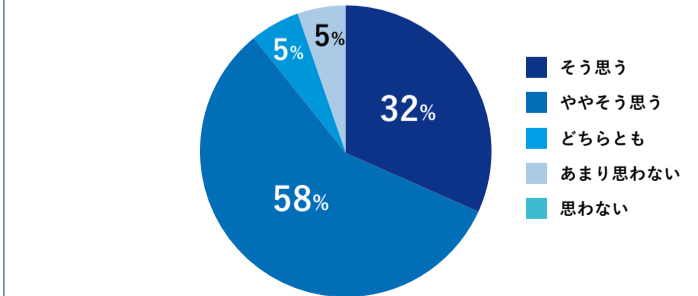
15名のパフォーマンスは長時間に渡り華麗さとキレを失わない

富士通フロンティアレッツ チームアンケートデータ



※もっとも効果が高い「就寝前」に継続して使用している選手は、全体の約55%。ルーチン化している(毎日なめている)選手の構成比は全体の約70%。

乳酸菌LS1を就寝前に使って、翌朝の違いを実感されましたか？



※乳酸菌LS1を就寝前に使って、翌朝の違いを実感している選手は合計90%。アメフト選手と比較し+15%と、非常に高いスコアが出た。

Q1 口腔内ケア・予防に関して課題とされていることを教えてください。

阿部C 乳酸菌LS1を使う前までは「予防」の意識はありませんでしたが、LS1がきっかけで、会社の福利厚生にある歯科検診の予約にエントリーしました。山岸 口腔内をケアすることが、体全体の様々な予防につながることをわかっていなかったですね。今は体調が崩れそうな時に歯みがきをするようにしています。

Q2 「乳酸菌LS1」を使い始めてから、実感していることは、何かありますか？

阿部C 夜寝る前になめているのですが、朝スッキリしてしまいますね。また練習後にも使っていますが、スッキリします。山岸 私、夜寝る前になめている朝スッキリはするのですが、口の中にLS1の味が残っています(笑)。小寺 私は体調不良になることが多く、月に1回は高熱が出ていました。コンディションにも気を使うようになり、かぜをひかなくなりました。なめると気分的にもスッキリするので、LS1を持ち歩いています。

Q3 「乳酸菌LS1」を使い始めてから、実感していることは、何かありますか？

小寺 歯が痛くなってきたから歯医者さんへ行く、という習慣でした。今は週1回、歯医者さんへ通っています。

Q4 秋のシーズンに向けて、目標、抱負をお願いします。

阿部C フロンティアーズ日本一連覇に向けて、スタンドの方々により楽しんでいただけるように頑張ります。山岸 日本一連覇は、わたしたちから達成できるように！小寺 見て楽しむーやって楽しむーをモットーに頑張ります！

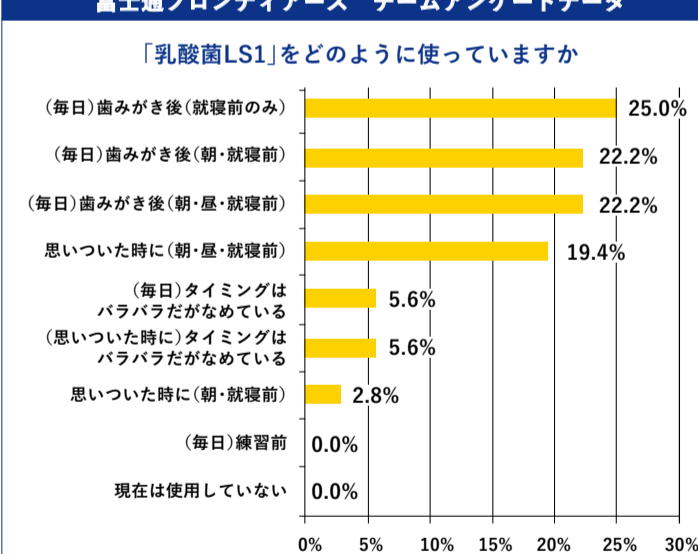
Q3 「乳酸菌LS1」を使い始めてから、実感していることは、何かありますか？

阿部C 試合前から始まる華麗で洗練されたパフォーマンス。気温30度を超えるフィールドで、彼女たちは2時間以上、休むことなく選手たちと共に戦っていました。とにかくこの「持久力」に驚かされました。グラウンドでプレーしているアメフト選手に負けないレベルで、想像以上に厳しいトレーニングを日々積んでいることがわかりました。そして、ただ踊るのではなく、そのパフォーマンスから感じる「情熱」や「力強さ」がスタンドのファンにも勝利への力に変える役割を担っています。今年3月、初めて皆さんにお会いした際に、あるチアリーダーが仰っていました。「内面もピカピカに磨かれたチアリーダーになりたい。」このフレーズに強いプロ意識を感じたことが印象に残っています。「日本一」のチアリーダーを目指すフロンティアレッツを、これからも「内面からLS1がサポートしていきます。」文 湖池屋ダイレクトマーケティング部 LS1ショップ店長 青島 健一

Q3 「乳酸菌LS1」を使い始めてから、実感していることは、何かありますか？

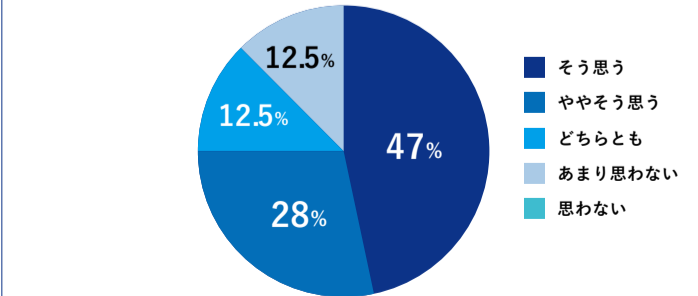
阿部C 夜寝る前になめているのですが、朝スッキリしてしまいますね。また練習後にも使っていますが、スッキリします。山岸 私、夜寝る前になめている朝スッキリはするのですが、口の中にLS1の味が残っています(笑)。小寺 私は体調不良になることが多く、月に1回は高熱が出ていました。コンディションにも気を使うようになり、かぜをひかなくなりました。なめると気分的にもスッキリするので、LS1を持ち歩いています。

富士通フロンティアーズ チームアンケートデータ



※もっとも効果が高い「就寝前」に継続して使用している選手は、合計で全体の約70%。ルーチン化している(毎日なめている)選手の構成比は全体の約75%。

乳酸菌LS1を就寝前に使って、翌朝の違いを実感されましたか？



※乳酸菌LS1の最大の特徴でもある、「朝の実感」。口腔ケアにはとても重要な実感であるが、就寝前に使っている選手の75%が、それを実感している。

LS1アスリートインタビュー① 富士通FRONTIERS

2017年3月より「乳酸菌LS1」を使っている富士通FRONTIERS(アメフト部)とフロンティアレッツ(チアリーダー部)の皆さん。チームを代表して、明るく元気な6選手に、日頃のコンディショニングの課題や、LS1の感想などをお聞きしました。



佐藤 健太 (さとう けんた) 背番号: 2

ポジション: DB (ディフェンスバック)
生年月日: 1987年1月29日
身長: 177cm/体重: 85kg
出身大学: 日本体育大学
メモ: どのポジションもこなす、万能ユーティリティプレイヤー。



太田 恵介 (おおた けいすけ) 背番号: 14

ポジション: LB (ラインバッカー)
生年月日: 1991年11月18日
身長: 175cm/体重: 85kg
出身大学: 立命館大学
メモ: 抜群のフットボールセンスと鋭い嗅覚の持ち主。



福井 雄哉 (ふくい ゆうや) 背番号: 89

ポジション: WR (ワイドレシーバー)
生年月日: 1992年1月9日
身長: 187cm/体重: 88kg
出身大学: 武蔵大学
メモ: フロンティアーズのオフenseのキープレーヤーになる存在。

Q1 コンディショニングに関して課題とされていることを教えてください。

佐藤 アメフト選手は「歯をくいしばる」ことが多く、マウスピースを使います。日頃他の選手と口腔内の会話はあまりありませんが、他の競技よりもケアが大切だと感じますね。太田 歯みがきは1日1回夜だけしていて、あまり困ることがなかったのですが、3本虫歯になりました(笑)。これを機に色々改めたいですね。福井 歯みがきは毎日していますよ。でも仕事などで、お酒を飲んだときは、そのまま寝てしまふことも多いです(笑)。マウスピースを装着する前の状態が汚いと、衛生面も気になりますね。

Q2 口腔内ケア・予防に関して課題とされていることを教えてください。

福井選手(以下福井) 富士通の社員として平日は仕事をしているので、食生活のコントロールが難しいですね。残業したときの食事の時間が乱れがちです。そんな中で、できるだけ睡眠と食事はしっかりと摂るようにしています。朝食は「オートミール」を摂ったりしていますね。マルチビタミン系のサプリメントも使っています。

Q3 「乳酸菌LS1」を使い始めてから、実感していることは、何かありますか？

佐藤 夜寝る前になめていますね。寝起きがスッキリするようになりましたね。忘れられない「洗面所」に置いてあります。太田 私、寝る前になめていますね。歯みがきをちゃんとするきっかけにもなっています。福井 残業した時やお酒を飲んだ夜、寝る前になめると、朝の違いをとても実感します。味はおいしいのですが、とても忘れもありません。まだ完全なルーチンにはできていないです(笑)。

Q4 秋のシーズンに向けて、目標、抱負をお願いします。

佐藤 ライスボウル(日本選手権)の連覇です。チームのために、まだまだ若い選手に負けない存在でいたいですね。太田 まずはケガをしないこと。自分は10数名がポジションを争っています。自分が出場し日本一を掴みたいです。福井 昨年はケガでチームに貢献できませんでした。チームの戦力としてしっかりと試合に出場し、(日本一)2連覇したいです。

Q4 秋のシーズンに向けて、目標、抱負をお願いします。

佐藤 ライスボウル(日本選手権)の連覇です。チームのために、まだまだ若い選手に負けない存在でいたいですね。太田 まずはケガをしないこと。自分は10数名がポジションを争っています。自分が出場し日本一を掴みたいです。福井 昨年はケガでチームに貢献できませんでした。チームの戦力としてしっかりと試合に出場し、(日本一)2連覇したいです。

Q3 「乳酸菌LS1」を使い始めてから、実感していることは、何かありますか？

佐藤 夜寝る前になめていますね。寝起きがスッキリするようになりましたね。忘れられない「洗面所」に置いてあります。太田 私、寝る前になめていますね。歯みがきをちゃんとするきっかけにもなっています。福井 残業した時やお酒を飲んだ夜、寝る前になめると、朝の違いをとても実感します。味はおいしいのですが、とても忘れもありません。まだ完全なルーチンにはできていないです(笑)。

Q4 秋のシーズンに向けて、目標、抱負をお願いします。

佐藤 ライスボウル(日本選手権)の連覇です。チームのために、まだまだ若い選手に負けない存在でいたいですね。太田 まずはケガをしないこと。自分は10数名がポジションを争っています。自分が出場し日本一を掴みたいです。福井 昨年はケガでチームに貢献できませんでした。チームの戦力としてしっかりと試合に出場し、(日本一)2連覇したいです。

競技の特性上、アメフトは「ケガ」とどう向き合っていくかが重要な課題だと感じました。インタビューさせていたいた3選手は年齢やケガがきっかけとなり、コンディショニング維持、向上への意識はとても高いと感じます。3選手は元々、口腔内ケアや予防歯科に関しては興味や知識が低かったようです。そんな中、今春より湖池屋と取り組み始めた「勝つための新たなコンディショニング」というテーマでの口腔内ケアの受容度は高く、インタビュー後には現状の習慣に関する話しもよく出ました。このような雰囲気や興味、知識、行動の広がりこそが、まずは大切な第一歩だと感じます。最後に、今回の3選手共通で強く感じたことは、とてもさわやかな笑顔や場を明るくしてくれるユニークさ、やさしさの中に垣間見えた「本当に強いのは俺たちフロンティアーズ」という静かな闘志。年末年始にかけて行われるアメフト日本一をかけての戦いで、それをきつと「証明」してくれるでしょう。

湖池屋ダイレクトマーケティング部 LS1ショップ店長 青島 健一

笑顔の中に、「チームスローガン「PROVE IT」を感じる3選手

「一生、ご自分の歯で過ごしていただくために」 三郷予防歯科センター あすなる・デンタルケア 金谷宏樹院長インタビュー

埼玉県三郷市の複合商業施設の一角で、2004年より開院されている予防歯科センター・あすなる・デンタルケア様。
お子様と一緒に来院されるお母さんが多く、やさしい雰囲気で行々患者さんを迎えています。
理想の歯科医療を追求し、新たなことに挑戦し続ける金谷院長にインタビューさせていただきました。



Profile
院長 金谷宏樹
昭和46年7月31日生まれ
東京都世田谷区出身
平成8年3月松本歯科大学卒業
一般開業医、神奈川歯科大学矯正科研修医を経て平成3年熊谷崇先生主催のオーラルフィジシャン育成セミナー受講をきっかけに予防歯科医療に目覚め平成4年埼玉県三郷市に予防歯科センターあすなる・デンタルケアを開院。



金谷院長（写真左）とスタッフの皆様

Q 患者さんに対して「なぜ、定期的なメインテナンスが必要なのか？」をどのように説明されていますか？また、患者さんの反応はいかがでしょう？

む し歯や歯周病はそもそも「バイオフィーム」による感染症で、大変ゆっくり進行する慢性疾患です。更に生活習慣病でもあるため、進行スピードが患者さんによって異なります。顕著な痛みや自覚症状などが出た後ですと「大幅な修復治療」が必要になってしまい、二度と元に戻る事はないどころか、最悪の場合はそれがもとで歯が抜けて無くなるかもしれません。このようなことにならない為に効果的なのが「予防歯科」です。患者さんにご自身の口腔内環境の状態や、ご自身のベースを正確に知っていただくことを大切にしています。

Q まだ広くは知られていませんが、「口腔疾患と全身疾患の相関関係」についても大切ですよね

単 に相関関係をお話しても、難しいお話になってしまいますので、患者さんとお話させていただく中で、「持病」があるかどうかをお聞きしています。持病をお持ちである患者さんには、とても大切な話になります。例えば、最近よく取り上げられるメタボリックシンドロームは、放置した成れの果てが重篤な死因に繋がる病気となります。この最初のきっかけは生活習慣の乱れから始まり、これを川に例えると、悪しき生活習慣の末に河口が汚染された状態といえま

Q クリニック開設の経緯について教えてください

平 成8年に大学を卒業し、歯科医になりました。その後、神奈川県の大手歯科医院に就職しました。しかし理想とはかけ離れ、1日1500〜1600人という数の患者さんを「こなす」という、「人数追求型」的な環境に大きな違和感を感じました。また、それによって「破壊」され続ける患者さんによって「破壊」され続ける患者さんで高い矯正治療を専門的に学ぶため大学の矯正科に改めて再入学し、2年間とその後、指導医の元で、およそ3年間研修し矯正治療の基礎と臨床を学びました。矯正の専門医として独立するか、それとも総合的に家庭医として独立するか迷っていた時に出会ったのが予防歯科医として世界的に有名な熊谷崇先生の臨床内容を連載した専門書でした。山形の熊谷先生の医院で行われた講習会に参加し、目から鱗が落ちました。「歯科医の目指す真のコー

す。口腔の役割や健康状態は川のがなり上流に位置しているため、ここが汚染されるとその先の全身の問題も起こしやすくなるのです。なぜなら「噛めなくなる」事で食生活が乱れやすくなるからです。他にも様々なリスクが発生しますが、そもそも「口腔内」と体全体の健康に関して、関係がないわけがない」というのが結論です。口腔内だけではなく「健康寿命」をいかに伸ばしていくのが大切ですね。



メインテナンスルームは全個室

Q 衛生士さんや他スタッフの方々と連携で、大切にしていることを教えてください

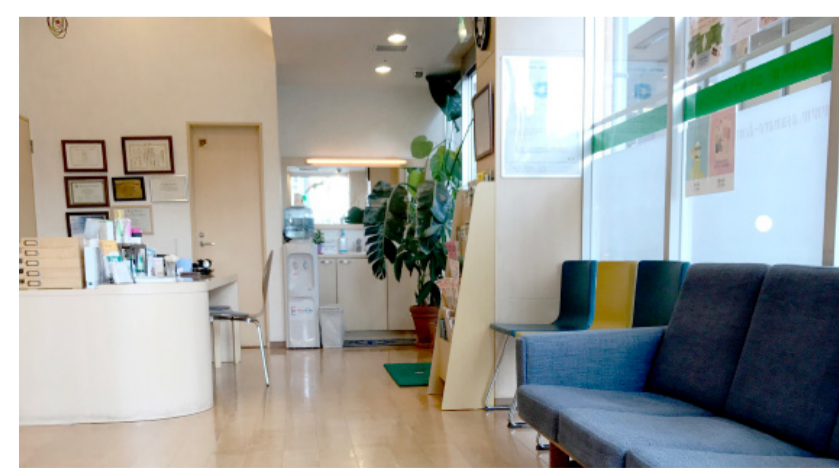
あ すなる デンタルケアの「存在意義」の共有を大切にしています。大きく言えば日本の歯科医療を変えて、新しい価値を創造することです。予防メンテナンスの価値を多くの方に正確にお伝えすべく、「よくしゃべる先生、医院」を心がけています。

Q 乳酸菌LS1のお客様や市民の方々に、予防に関するアドバイスをお願いします

「ルがやっと思えた瞬間」でした。その目的を達成するための体系化されたシステムを徹底的に学び、平成17年に三郷予防歯科センターとしてあすなる・デンタルケアを開院しました。「真の患者利益を提供する」を理念に自信を持って 歯科医療の理想形をご提供します。

Q どのような患者さんがいらっしゃいますか

構 成比として多いのが、お子様（3歳〜13歳ぐらい）がいらっしゃるお母さんですね。お母さんに正しい知識をご説明して、親子で診察を受けていただいております。その他、ご年配の方や、夕方以降はサラリーマンの方やも来院されます。高校生や大学生が少ないというのが、色々な意味で心配ですね。



とても明るい雰囲気の待合室

ま ずは「正しい知識を持つ」ということが大切だと思います。その知識を「行動」へと変えていただくことが、健康寿命を伸ばせる近道です。自覚症状が無く、生活にも支障がない状態の時は「今は大丈夫」と思うものです。私たちは「ネガティブヘルス」と呼んでいます。そうではなく、「体に異常がないようにするために、時間や対価を払う」という考え方を「ポジティブヘルス」と呼んでいます。私たちは今後も来院された方々に知られていないことを正確にお伝えしながら、皆様のヘルスリテラシーのお手伝いをさせていただきます。



7/11 クリニック内で実施した乳酸菌LS1の説明会

幻のじゃがいも
「今金男しゃくポテトチップス」が
湖池屋オンラインショップにて発売中



「のり塩」と「うま塩」の2品

湖池屋の代名詞でもある「のり塩」と今金男しゃく本来の風味をより感じていただける「うま塩」。どちらも湖池屋が自信を持ってお届けする一品です。



ポテトチップス「のり塩」
今金男しゃく

日本産100%の青のりとあおさを使用。磯の香りが高い、湖池屋伝統の一品です。



ポテトチップス「うま塩」
今金男しゃく

深みのある味わいの赤穂の天塩と、昆布などのまろやかな旨みで、じゃがいも本来の味をしっかりと引き出しました。

各味 75g × 6袋入り (送料無料) 1,980円 (税込)

日 本で流通しているじゃがいも総量の0.3%しか収穫されない、「幻のじゃがいも」と言われる希少なじゃがいもを使用した「今金男しゃくポテトチップス」。

昨年も湖池屋オンラインショップ限定で販売し、予約のみで予定数が完売してしまったほどの絶大な人気を誇る通販限定商品です。

日頃、みなさまに口腔内ケアをおすすめしているLS1シヨップのメンバー全員が、「やっと今年もこの季節がやって

きた。」と、社内でもとても楽しみにしている限定商品。

美味しいお菓子を食べると「お菓子を食べるのって、幸せなことだな」と再確認することがありますね。

「いつまでも、おいしく食事やお菓子を食べられる健康を」

ぜひ湖池屋自慢の一品を食べて、お口の健康の大切さを再認識していただければと思います。

ネットでのご注文

※会員登録の上、ログインしてご注文をお願いします。

湖池屋オンラインショップ



http://shop.koikeya.co.jp/

お電話でのご注文

TEL 0120-518-082

9:00-17:00 (土日祝日を除く)

昨年お召し上がりになったお客様の声

じゃがいもの甘みが味わえる一品

噛んだ瞬間にじゃがいもの甘みが口の中に広がって、期待以上の満足感です。ポテトチップス大好きでいろいろ食べましたがNo.1です。
37才女性

あつという間です

美味すぎて袋を開いたらあつという間になくなります。2箱買いましたが追加しようかなと思っています。
46才女性

あの今金!

お芋の甘みが強く風味が抜群。ホクホクした良質のでんぷん質がウリの今金男しゃくが、甘みを濃縮したポテトチップスに仕上がっております。
39才女性

食べてみてビックリ!

正直、大して変わらないんでしょ?なんて思ってたんですが、ホントに違いますね!こんなに差が出るとは思っていませんでした。
52才男性

作品ですね

さっぱりとした中にも、ジャガイモの甘さや風味を閉じ込めた、まさにジャガイモの素材を知り尽くしていないと、おそらく出せない味。湖池屋の作品そのものです。
45才男性

これは調理品

お菓子というよりもじゃがいも料理とっていいくらい「いも感」が半端ないです。いもの存在感はポテトチップス史上最高クラスでしょう。
43才男性

スポーツ選手の栄養摂取と口腔ケアの産学共同研究発表
第64回「日本栄養改善学会」にて
立命館大学と共同研究発表をしました。

2017年9月13日～15日の3日間、徳島にて「日本栄養改善学会」が開催され、湖池屋として初めて参加をしました。「食を通じた健康作り」は、食品メーカーである湖池屋にとって大切なテーマです。「栄養学の新潮流」をメインテーマとした同学会にて、立命館大学スポーツ健康科学部・海老久研究室(スポーツ栄養学)の皆さんとの共同研究に関する示説発表の様子をお伝えします。



(写真右より立命館大学スポーツ健康科学研究科・海老久美子教授、日本大学歯学部付属歯科病院スポーツ歯科・好土理恵子先生、立命館大学同科・首藤由佳氏、湖池屋ダイレクトマーケティング部・青島 健二

正しい知識での食事と、からだにやさしい口腔内ケアで『スポーツ選手の未来を守る』

研究結果の一部になりますが、スポーツ選手は虫歯や歯周病の原因にもなってしまう「糖質を多く含むもの」の摂取が多い傾向にあります。反面、糖質は運動時のエネルギー源にもなるので、必要量を摂取することもパフォーマンスには大切になります。競技スポーツは幼少の頃から始めるケースが多く、成長期に「競技のための栄養摂取の習慣」と「口腔ケアの習慣」のバランスがとれていない期間が長く続くことが、大変怖いリスクです。

喫食回数の多いスポーツ選手の口腔内は大丈夫だろうか?



通常の食事に加え、体づくりのための補食試合や練習時に必要不可欠な水分補給などスポーツ選手は喫食回数が多いです。また、虫歯や歯周病のリスクが高いことが懸念されます。そんなスポーツ選手たちに対して栄養摂取の観点と、口腔内ケアの観点の両輪で、スポーツ選手の健康や体調管理、パフォーマンス向上をテーマに、2016年10月より立命館大学・海老久研究室との共同研究を始めている湖池屋LS1チーム。今回の発表演題は「高校女子アスリートに対する口腔内環境の現状と介入による改善効果の検討」です。

成長期の選手こそ栄養・口腔内ケアのサポートが必要



「未来のスポーツ界を担い、未来に世界で活躍する選手を守りたい。」「その選手を育成する指導者の方々に正しいことを伝えたい。」湖池屋と立命館大学・海老久研究室が共同研究をするきっかけとなったテーマです。食事を中心とする栄養摂取の正しい知識と大切さを研究し、楽しさを追求しながら、口腔内ケアのあるべき姿を皆様へお伝えできます。湖池屋LS1チームは共同研究を継続していきます。

歯科臨床総合誌『ザ・クインテッセンス 2017年8月号』にて湖池屋の活動が取り上げられました



月刊「ザ・クインテッセンス」は、「口腔の健康を生涯守る時代」の歯科臨床総合誌です。このたび『ザ・クインテッセンス 2017年8月号』（2017/8/10発売）にてスポーツチームの口腔ケアを応援する湖池屋の取り組みが取り上げられました。

「健康社会を支える医と産業の新しい連携」というテーマの下、全日空商事株式会社、ロート製薬株式会社、富士通株式会社と共に革新的な活動を行っている企業として紹介されました。

コイケヤLS1ショップではスポーツ選手の口腔ケアの大切さに注目し、中学・高校野球、社会人アメリカンフットボール、社会人チアリーディングなど、様々な分野のスポーツ選手と口腔ケアに取り組んでいます。

今後もスポーツを通して、口腔ケアの大切さを広く皆様にお伝えしていけるよう活動していきます。

お客様の声



17/7/11

歯の質が弱く、3ヶ月に一度の予防歯科で、虫歯予防に努めています。

隅々まで磨きたいあまりに、衛生士さんから、磨き過ぎを注意されていたほどでしたが、LS1のお陰で、ゴシゴシ磨かなくても、常にさっぱりとした感覚を実感できています。

ただ、外出時はいつも歯磨きできる環境が整っているとはいえ、そんなときこそLS1が必要かと考えます。

17/9/21

いつも有難うございます。
お陰様で歯の手入れも上手くなったので、歯の先生からもほめてもらいました。家族もよろこんで使っております。

17/8/17

いつもありがとうございます。
毎日の大事な一粒です。



17/7/24

3才の娘があきずになめています。
あますぎない味もいいみたいです。

17/7/27

自分にとって無くてはならない大切なものです。
妻と二人で服用しています。



「LS1ポイント」キャンペーン終了のお知らせ

「LS1ポイント」キャンペーンはかねてよりご案内しておりましたとおり、9月30日をもって終了いたしました。
たくさんのご応募ありがとうございました。

次号No.10からはまた新たなキャンペーン等も予定しておりますので、是非ご期待ください。

乳酸菌エル・エス・ワンは、湖池屋の特許技術を使用した商品です。(特許第4203855号:乳酸菌を有効成分とする生菌製剤および乳酸菌含有食品)



株式会社 湖池屋

メール

ls1shop@koikeya.co.jp

TEL

0120-749-418

FAX

03-3979-2184

コイケヤLS1ショップ

検索

http://ls1.koikeya.co.jp/